

田原公民館報

平成30年
9月号



法人 田原公民館
〒670-1078 奈良市若荷町1078-1
TEL 81-0888
責任者 泉森 由貴

「喜びを創る喜び」

館長 泉森 由貴

祭りの後の静けさです。暑かった夏がもうすぐ終わろうとしています。稲穂は実りその頭を垂らし、サツマイモの葉は地を這うように青々と茂っています。強烈な日差しと豪雨を繰り返した日々。でも、相変わらず盆踊りは賑やかで、花火はお腹の底に響くほどに重く轟きました。花火に夏のイメージがあるのは日本だけだと何かで聞きました。浴衣と盆踊り、かき氷と花火はいつの時代も気持ちを高ぶらせてくれる夏の要素です。



100回を数える夏の甲子園に負けないうらい公民館もたくさんの方の行事を行いました。一年のうち多くの笑顔に出会える夏。ザリガニ釣り体験におしゃべり会。今年で3年目を迎える「田原まち創り講座」灯りのオプジェ」で実施した竹のスタードーム制作には、小学生から80代までの仲間が集ま

り、竹の伐採から組み立てまでを行いました。今年はおの大きさを統一し、ホルトナツトで連結させてバランスと強度を増し、建材の竹を色分けすることで作業の効率化を図りました。計算しているとは言え、組み上がるまでは心配は尽きません。一つ一つの作業に見えと感動があり、それが積み重なって完成の喜びに繋がるのです。インターネットでこの事業を知ったという徳島県の男性が見学に来られました。組み立ての手順など丁寧に写真とメモをとっておられました。この方のもつ竹の知識や活用方法などこれからの事業展開に活かせるたくさん知識をいただくことができました。そして、下欄にふれる「夏休み☆体験フェスタ」です。田原全体が大きいうねりのようなものに包まれる感覚でした。そこで印象的だったのが、スタッフ側、もてなす側の表情です。体験ブースで完成作品を持って喜ぶ子を見守る笑顔。材料が足らなくなると、困ったような嬉し顔。「ここが世に出た」と満員のザリガニ池をニコニコと見つめる地主さん。そこで思うのです。人の究極の喜びは、人を喜ばせることなんじゃないかと。喜びを与える喜び。そんな利他的な気持ちこそが生きがいにつながるものだと確信できます。またそんな笑顔に公民館はいつも関わっていたい。仕掛け人でありたい。暑い暑い平成最後の夏でした。

とった！できた！おいしかった！
田原やま里博物館 夏休み☆体験フェスタ

懐かしい日本の原風景。里山の空と風。自分のふるさとじゃなくても帰ってきたくなるような農村の景色。田原には誰もがホッとするような優しい空気があります。

8月17日(金) 18日(土)の二日間。田原ふる里ほっとステーションをメイン会場に「田原やま里博物館 夏休み☆体験フェスタ」を実施しました。田原やま里博物館、奈良市観光戦略課、田原公民館の共催イベントです。

市街地の家族に向けたこのフェスタは今年で2年目。お盆明けの週末にあたるこの日、奈良市だけでなく、奈良県内外からたくさんの方々が来場されました。好天に恵まれたことも手伝って両日で延べ千五百人を数えるほどでした。

臨時も含めた駐車場4か所はすぐに満車となり、どこのブースも人だかりや列ができる状態に。主に体験ブース、食事コーナー、各種ツアーに分かれて実施しましたが、どれだけ効率よくたくさんの方ができるか、親子で案内を観ながら頭をひねっているところが印象的でした。特にザリガニ釣り体験と流しそうめんは子どもたちの心を捉えたようで、受付には長蛇の列ができていま



した。田原地区の皆さんには騒がしく、ご不便をおかけしたところもあったと思えます。ご協力ありがとうございました。
〈参加者アンケートより〉
◇ご準備等ありがとうございました。1日楽しめました。良い思い出できました。(奈良市40代女性) ◇のんびりと、あたたかい人柄にふれ、癒やされました。ありがとうございました。ございました。(京都府30代女性) ◇いろいろなところがあったのしかったです。(京都府小学生女子) ◇こどもに良い体験をさせられて、親も楽しんで良かったです。また来たいです。(群馬県30代女性)

地域の社会見学
田原の施設を訪ねて



取材：吹ノ戸由実子
写真：泉森 由貴

第5回目は、田原の方の暮らしと健康を
見守る田原診療所の村田先生です。

まだまだ猛暑が納まらない8月の終わりに、地域の医療現場である横田町の田原診療所を訪ねました。5月から勤務されている村田博先生にお話を伺いました。

▼よろしくお願ひします。
診療所は病院とどんな違いがあるのでしょうか。入院設備の有る無しや医師の数以外にもあるのでしょうか？



●役割分担はあると思います。病院は専門性が高く、例えば内科の中でも臓器別に診たり、外科では骨などのパーツによって診察したり高度な治療が受けられるところです。一方診療所では患者さんの全般を診ます。病気以外にも生活面や家族構成、介護のことまで関わっています。また必要な場合には、病気にあった適切な病院を紹介することができ、様々な医療の相談のできる場所です。どちらもうりがいのある仕事だと思います。▼診療所は患者の気持ちに寄り添って診察して下さるところなので、すね。では診察日時を教えてください。●週に3日、火水金曜日で受付は1時から3時30分までです。火曜日の診察は管理者でもある園田先生の担当で、主に眼科の日です。水曜日は私で内科を診ています。金曜日は今のところ交代で当たっています。▼村田先生は5月

から勤務されているそうですが、よければご自身のことを少し教えてください。●大和郡山出身で、関東の大学に行き25年ほどそちらで医師をしていました。家族の都合で春に奈良市に戻り、現在0歳から5歳までの4人の子どもの子育てに奮闘しています。▼では田原診療所の医師として先生が目指されていることは。●今現在は患者さんが少ないので、もっと診察にお越しいただきたいです。現在病院志向になってきていますが、診療所で治せる病気もたくさんあると思います。地域の方に必要とされる診療所でありたいと思います。▼患者さんはどのような方ですか●生活習慣病の方が多く、高血圧や高コレステロール、糖尿病、脳梗塞の後遺症のある方などです。また高齢者の認知症の治療も行っています。▼そのような病気にアドバイスがあれば●高血圧に関しては塩分を控えた食事を、認知症の方は刺激のある生活が必要です。外出をして会話を増やし、集会やサークル活動に積極的に参加してほしいです。外出は筋力を増し脳に刺激を与えて非常によい効果があります▼この地域の印象を教えてください。●景観は古くからのやさしい原風景が残っていて、山や川、坂道がある景色がいいです。人も穏やかでんびりとしておられます。▼地域の方にメッセージをお願いします●小さなことでもいいので、診療所をご利用ください。病気や介護のことなど相談にものります。▼田原で好きな景色はありますか●ここから東に行き、十輪寺を越えて広がる景色が美しく好きです。▼日焼けの似合う育メン先生！人に寄り添う医療で田原に村田先生のファンが増えることをお祈りしています。本日はありがとうございました。

家族で星空観察を開催します。

「スーパーマーズ」という言葉が新聞紙面に並んでいたのにお気づきでしたか。今年2018年は2003年以来の火星が地球に大接近する年周ります。火星は名の通り、赤く光る惑星で地球の8分の1ほどの小さな星です。太陽系では地球より外側にあるため、太陽を一周するのに約2年かかるそうです。そんな星を間近に感じられるチャンスです。

9月8日(土) 19時より家族で星空を観察する催しを考えています。会場はどんごが丘コミュニティ広場(旧田原幼稚園)です。

当日は望遠鏡を数台用意して、火星、土星、木星を観察する予定です。「火星はどうして赤いの?」「木星の縞はなんだろう」「土星の輪は何でできているの?」ことも達と一緒に宇宙の謎に迫ってみませんか。放課後ごも教室と共催で実施します。雨天時は翌週15日に延期となります。詳細は田原公民館へ。

都祁保健センターからのお知らせ

保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

- <日時>9月27日(木) 10時30分~12時まで
- <内容>妊娠中の過ごし方、乳幼児の発育発達(体重・身長測定)、育児相談
- <持ち物>母子健康手帳
- <申込>不要

大人の健康相談

- <日時>9月27日(木) 13時30分~16時
- <内容>保健師による健康相談
- <予約切>前日まで
- <申込・問合せ>都祁保健センター 電話0743-82-0341



9月の公民館行事とその他のお知らせ

- 8日(土) 家族で星空観察 19:00~21:00
- 12日(水) 第5回 プチ田舎暮らし・田原一大人の稲作一
- 12日(水) 第7回 チャレンジ和太鼓 18:30~19:30
- 14日(金) 第6回 プチ田舎暮らし・田原一大人の稲作一
- 18日(火) 公民館休館日(振替休館)
- 26日(水) 第8回 チャレンジ和太鼓 18:30~19:30
- 28日(金) 第4回 老春塾 13:30~15:30
- 29日(土) どんごが丘フェスティバル 於:小中学校

田原なんでも文化祭

『11月10日・11日』開催決定!

恒例の田原なんでも文化祭に向けて、地域の皆様の作品作りがスタートされる頃となりました。今年も出展、出演を楽しみにしています。

すこやかキッズ1・2・3 (ワン・ツー・スリー)

日時	対象年齢	テーマ・内容
9月19日(水) 10~11時30分	2歳児	キラキラ歯っぴい ・プチ講座「子どものむし歯予防」(歯科衛生士) ・実習 ブラッシング指導(歯科衛生士) ・劇「アンパンマンと歯磨きしましょう」
10月16日(火) 10~11時	3歳児	おいしさ発見!元気のもと ・プチ講座「子どもの自我の芽生えとその対応」(保健師) ・親子遊びと絵本の時間(保育士) ・食育遊び(食育ボランティア ラディッシュの会) ・劇「赤かばさんと青かばさん」

<定員>10組(多い場合は抽選、落選者のみに連絡)
<場所>都祁保健センター <申込期日>開催日の1週間前まで